

校長室からつぶやき・・・ 「ツイート」新聞



宇美町立宇美南中学校
第53号
文責 校長 熊本 寿美
令和4年3月9日(水)



3年生新たな旅立ちの日に。「夢実現」自分の良さを輝かせて羽ばたけ。

光陰矢のごとし、ふり返るとあっという間に卒業を迎える時となりました。最後の公立入試までを頑張ってきた受験生の顔にも安堵の笑顔が見えています。3年生は、卒業式実行委員会を立ち上げ、式典部・愛好作業部・学年行事部・文集部と、それぞれが考えた卒業に向けてのまとめと感謝の行動を見せてくれています。後輩たちに繋ぐ後ろ姿を最後まで磨き続けています。南中の大黒柱として主体的に取り組んできた生徒会活動は、第24代生徒会スローガン「陽向麗（ひまわり）」の思いを浸透させ、優しさあふれる新たな南中文化を創り上げました。笑顔と行動力の功績に感謝します。

いよいよ義務教育を終え、新たなステージへの旅立ちの時を迎えます。卒業後の進路において悩みながらも自己決定し、その実現に向けて努力したことは、これから歩む道できっと自分を支える力になると信じています。新たな旅立ちの一步を力強く踏み出してくれることを願っています。



保健室前掲示板に成長が見える卒業メッセージ

保健室前の掲示板に重田先生からの卒業メッセージがあります。そこには、思い出の写真とともに3年間の平均身長と平均体重の変化が示されています。3年間で成長が著しいです。

3年間で伸びは、

身長 → 男子+12.5cm 女子+5.2cm

体重 → 男子+10.1kg 女子+5.2kg

PTA花植え草取りボランティア活動

3月5日(土)に、卒業式前のPTA花植え草取りボランティア活動を実施しました。PTA役員・保護者20名の皆さまと生徒69名の参加に加え、今回もCS役員と環境整備部の17名の皆さまにご支援いただきました。3年生も多くの生徒が参加し、中学生最後のボランティア活動を在校生や保護者、地域の皆さまと一緒に笑顔で行いました。活動の最後に、環境委員長の古澤翔吾さんが「卒業式を迎える環境が美しく整備されました。ご協力ありがとうございました。」と言葉を述べ、参加者全員で、保護者やCSの方々「ありがとうございました。」と感謝の思いを伝えました。皆さまのご協力に感謝申し上げます。



ご支援いただいたCS役員・環境整備部の皆さま



「鍛えて・ほめて・励まして」 南中生のよさや頑張りが輝く学校づくり

3月11日午後2時46分。東日本大震災から11年。